



平成25年9月2日発行

第5号

杉並区立和泉中学校

自主と自律

校長 由井 良昌

長い夏休みが終わりました。1学期の終業式には、継続は力なり。続けることが自信につながるという話をしました。続けられたことが、その後、自分がどの程度まで努力ができるのかという目安になるのです。ある中学生の言葉です。「中学校3年生の時は、平日は毎日3時間以上勉強すると決めた。実際に、風邪で熱を出した2日以外は、本当に実行することができた。それが自信になった。」「中2の夏は、毎日30分ランニングをし、30分筋トレをすると決めた。本当に40日実施した。自分で決めたことを、自分で責任をもって継続して行うことが「自主・自律」です。夏休みに出来なかったことや今後取り組んでいきたいことを考え、実行してください。

本年5月に全学年で実施した杉並区特定の課題に対する調査の結果が7月に届きました。以下に結果概要を掲載します。この結果を受けて、各教科の先生方は、より授業を充実させるために授業改善に取り組みます。また、家庭学習の時間が不足しているという結果を受けて、家庭学習に計画的に取り組むための対策を現在考えています。今後、学校だよりや学年だより等で取り組みをお知らせしていきます。

■結果概要（学力調査）

	全学年		1年		2年		3年		
	杉並区	本校	杉並区	本校	杉並区	本校	杉並区	本校	
平均正答率	国語	53.5	49.8	55.8	52.3	49.6	38.0	54.0	54.0
	数学	56.8	49.5	61.5	54.7	54.5	43.3	52.3	49.6
	英語	55.7	47.7			57.6	43.5	53.8	49.7

これは、今年度の平均正答率を区と比べたものです。3年生の国語が区の平均正答率と同じです。それ以外は、区の平均正答率を下回っている状況です。

■経年変化 標準化得点(偏差値)

今年度	教科	H23	H24	H25
3年	国語	50.5		50.0
	数学	51.5		48.9
	英語			47.4
2年	国語		39.4	43.0
	数学		44.9	45.0
	英語			44.2
1年	国語			47.8
	数学			46.8

次に経年変化ですが、詳細については、今後掲載していきます。3年生は、1年時からほぼ区平均と同様の状況です。2年生は1年時より少し伸びてきました。昨年度心配していた国語は、下位の生徒が伸びていています。1年生は、区平均(50)に比べやや低い状況です。

■自分自身で学習する時間（数字は分です。「60」は60分）

自分自身の力による学習	平日		休日	
	杉並区	本校	杉並区	本校
1年	76.4	57.7	78.9	70.4
2年	72.4	40.9	83.9	46.4
3年	83.6	80.0	97.4	90.7

3年生は、区平均より若干少ない程度ですが、2年生、1年生が少ないことがわかります。予習・復習の習慣を身に付け、家庭学習を充実させることが大切です。

■第3学年 社会貢献活動

「社会貢献プログラム」は、地域の課題探しから課題を解決するための募金・寄付に至る一連のプロセスに子どもたちが主体的に関わることで、問題意識を喚起し、民主的な意志決定や地域の人との関係づくりを学び、子どもたちの自己有用感、尊重感を高める体験型の学習プログラムです。今年度も3年生が「総合的な学習の時間」の中で、『社会貢献活動』として取り組み、アフリカの教育支援として、ザンビアで親を亡くした子どもたちの教育支援のために募金活動を行い、約20万円を特定非営利活動法人難民を助ける会へ寄付しました。

今年度も永福町駅北口商和会、和泉仲通り商業会をはじめとする地域の皆様やこのプログラムを企画・運営協力してくださった公益社団法人日本フィランソロピー協会、また、この活動に協力していただいたキリン株式会社、パークレイズ証券株式会社、NPO法人遠野まごころネット、NPO法人ルンガーフリー・ワールド、老人給食協力会ふきのとう、学生団体STUNITYに感謝申し上げます。ありがとうございました。（第3学年担当 小松進一）

小笠原自然体験

中学生小笠原自然体験交流会に杉並区中学生代表で第二学年の玉宮さんが参加してきました。竹芝桟橋から25時間30分船に乗って小笠原諸島父島に上陸しました。小笠原の役場の方を始め、小笠原中学校の生徒さんが歓迎セレモニーを開いてくださいました。



着いた日からさっそく、海の体験、山の体験、小笠原諸島の歴史等々、グループごと事前に学習していくことを基に時間が許す限り、見て、触って、質問して、資料を集めました。普段、父島にいても中々見ることができない小笠原大コウモリが見られたり、ウミガメが産卵のため海からあがってくるところを見たり、イルカと一緒に泳いだり、固有種のアカガシラカラスバトを始め動植物が見られたり…運も味方したのか貴重な経験がたくさんできました。



玉宮さんは、「小笠原固有の動植物をたくさん見ることができて大満足でした。中でも、イルカや小笠原大コウモリを見たのがよかったです。また、他校の友達ができて仲良くできたことも私にとってすごく嬉しかったことの一つです。今回、自然の力は素晴らしい、偉大だということを知ることができ、周りの人たちにも教えたいと思いました。そして、杉並区も小笠原のようによりきれいな街になるように、ゴミの分別やポイ捨てがなくなるように呼びかけたいです。まずは環境リーダーの一人として自らゴミを見つけたら拾ったり、呼びかけをしたりしていきます。」と言っていました。(引率者 碓井みづき)



日	曜	学校行事予定
1	日	
2	月	学年朝礼・避難訓練
3	火	
4	水	学年会
5	木	
6	金	小学生体験授業・部活動体験
7	土	さざんかフェスタ・休日パワーアップ教室
8	日	
9	月	全校朝礼・安全指導・学校見学始
10	火	①カット・生徒会役員選挙⑥
11	水	
12	木	PTA運営委員会10:30~
13	金	
14	土	第4回学校公開・学校説明会PM・学校見学終道徳授業地区公開講座・講演会③・手習い塾
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	
18	水	学年会・中学生環境サミット
19	木	中間考査(数・社・理)
20	金	中間考査(国・英)・学④・生徒会小学校訪問
21	土	走り方教室(新泉小)・手習い塾
22	日	
23	月	秋分の日
24	火	
25	水	学年会
26	木	(1)(2)⑥カット→締⑥
27	金	校外体験学習①②
28	土	手習い塾
29	日	
30	月	学年朝礼・理科教室②PM

生徒会サミット

8月4日(日)セシオン杉並にて、杉並区中学生生徒会サミットが開催されました。杉並区全23校の生徒会役員が集まり、「いじめ」というテーマで、各校のいじめをなくすための取り組みの発表や意見交換が行われました。本校からは生徒会長の綿貫君をはじめ、東村君、内川さん、賀澤君の4名が参加。今年度からの自校の取り組みを伝えた他、「いじめとは何か」「いじめをなくすにはどうすればよいか」「人はなぜ個性を受け入れられないか」など、難しいテーマについて自分なりに考え、他の人の意見も聞きながら、一生懸命に意見を述べていました。パネルディスカッションでは、アドバイザーとして元バレーボール日本代表の三屋裕子さんをお迎えし、ご自身の経験も交えながら、質問を投げかけてくださいました。最後の講評では、「自分が人と違うところ=財産をさがそう」「人間考え方ひとつ、自分の違うところも、相手の違うところも認めてあげよう」といったお話もされ、参加した生徒は真剣に聞き入っていました。意見交換を通して考えたこと、感じたことを自校に持ち帰り、みんなが気持ちよく過ごせる和泉中にしていくために、引き続き活動していかなければならないということを強く心に刻んだ有意義なサミットになったと思います。



(生徒会担当 山下絵里加)

お知らせ 8月28日(水)の始業式において、西田暁彦くん(卓球東京カデット大会13歳以下Bクラス男子シングルス1位)、野球部(杉並ジャイアンツ 第37回荻窪青少年育成委員会少年野球大会準優勝)、合唱部(NHK全国学校音楽コンクール東京都予選A銀賞)が表彰され、社会を明るくする運動(生徒会及び有志)には杉並区推進委員会より感謝状と盾が贈呈されました。9月14日(土)には第4回学校公開日があります。ぜひご参加ください。